学際大規模情報基盤共同利用·共同研究拠点公募型共同研究 平成31年度採択課題

11th Symposium

jh190036-NAH

Joint Usage / Research Center for Interdisciplinary Large-scale Information Infrastructures

松尾亜紀子 (慶應義塾大学)

気液ニ相デトネーションに対する大規模数値解析

・研究背景 デトネーションとは衝撃波を伴い予混合気中を超音速で伝播する燃焼波である。

- 衝撃波による高温下での燃焼
- 衝撃波による断熱圧縮
- 伝播速度が超音速

- 理論熱効率の向上
- 圧縮機の簡略化・省略
- 小型化

燃焼形態としてデトネーション燃焼器の開発が盛んに行われている。 デトネーション燃焼器の実用化にはエネルギー密度の高い液体燃料の使用が必須となる。 しかし、液滴を含む気液二相デトネーションに対する知見が不足している。

<u>先行研究(Jarsalé *et al.*, Shock Waves 2016)</u> ・ 水液滴を含むC₂H₄-air混合気を対象に実験を行なった.

の伝播機構と液滴の挙動を理解する.



水液滴の存在によって伝播速度低下と
デトネーションの特性長であるセル幅の拡大を確認した.

μsオーダーかつμmオーダーの現象である事から 詳細な伝播機構や水液滴の挙動について解明されていない.

大規模数値解析を実施する事で気液二相デトネーション

セル幅の拡大



Jarsalé *et al*の実験で得られた煤幕模様 (a)水液滴を含まない場合 (b)水液滴を含む場合(水液滴質量分率0.07)

ー支配方程式(Eulerian-Lagrangian)と数値計算手法 気相:体積平均化された二次元圧縮性Navier-Stokes方程式 $\frac{\partial}{\partial t}(\alpha_{g}U_{g}) + \nabla \cdot (\alpha_{g}E_{g}) + F_{g}\alpha_{g} - \nabla \cdot (\alpha_{g}G_{diffuse}) = \alpha_{g}S_{chemical} + S_{two-phase interaction}$ 水液滴:Newtonの運動方程式 物理モデリング ・発熱反応:詳細化学反応モデル ・水液滴の考慮する現象:蒸発および分裂

